

低学年でも「学び合い」はできるよ！！

江戸川区立西葛西小学校

2年担任

川崎 知子

「学び合い」を始めた経緯

○2009年10月

○3年生担任の時に、学年主任から「学び合い」の手引書を借いて、翌日から開始。

○型にこだわりすぎたり、保護者への説明がうまくいかなかったり…

○2010年7月

○初めての1年生担任。一斉授業。

○7月の神奈川セミナーで「できる！」と気付き、翌日から再始動。

語いは短く！！

▷算数の時間。

▷「魔法の言葉を教えるよ。それはね…」

▷「教えて。」

▷「学校というのはね…」

▷「みんなができるようになるために、みんなで勉強するところなんだよ。」

現在の「学び合い」の形



常に前向きに…

- ▷算数中心。
 - ▷「相談あり」「相談なし」という言葉を使っている。
 - ▷まとめの語りでは、なるべく、いいことを。
 - ▷子どもたちと「相談の約束」を決めた。
 - ▷①大声を出さない。
 - ▷②じゃまをしない。
 - ▷③関係ない話をしない。
 - ▷④相談が嫌な時は、はっきりと断る。
-
-

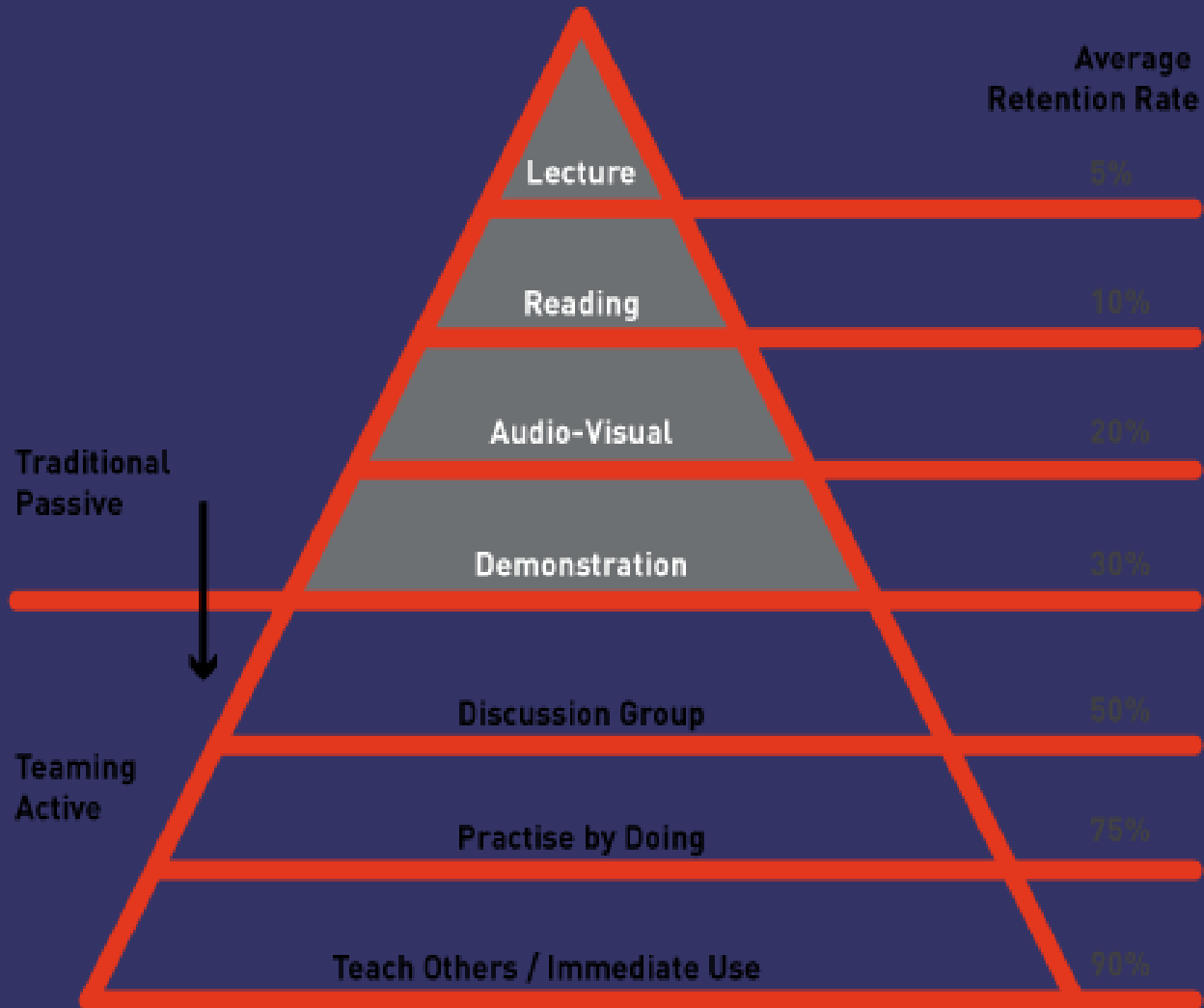
同僚への説明 ～「学び合い」のいい点～

- ▷ 個人差に対応できる。
- ▷ ・塾や公文で既習の子
- ▷ ・特別支援が必要な子

- ▷ 主体性を育てることができる、と思う
- ▷ 話をきいているのかきいていないのかわからない子
- ▷ 先生になんでもきいてくる子
- ▷ →主体的に学習する
- ▷ (自分で考えたい、友達と一緒に考えたい。どんどん先に進む子も！)

LEARNING PYRAMID

LEARNING PYRAMID



「学び合い」のよさ その2

- 子ども同士のかかわり合いが増える
 - 授業準備が簡単
 - 発問で悩んだり、大量の資料を用意する必要がない
 - 授業中、子どもをよく見る余裕が生まれ、子どもの新たな一面を発見できる。
-
-

オランダに魅せられて ～「学び合い」とオランダの教育は似ている！～

- 学校観
- 子ども観
- 特別支援
- 授業形式
- 自己選択
- 学級
- 社会性

最後に

➤ 動画をご覧ください。



話し合いたいこと

- 「低学年では無理！」
 - 「立ち歩くことが癖になったら困る！」
 - という意見に対して…
-
- その他、何でも
-
-